

NetScreen-Remote VPN Client 8.5 制限事項 (改訂 3)

拝啓、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度は NetScreen-Remote をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品には下記の制限事項がございます。今後とも本製品をご愛顧くださいますよう、
宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 制限事項

内容	対策予定バージョン
<p>rmlim0001: ポリシー名称に半角 92 桁以上のものである状態でセキュリティポリシーを エクスポート - > インポートすると、以降アプリケーションエラーで セキュリティポリシーエディタがオープンできなくなる。 <回避策> ポリシー名称に半角 92 桁以上を指定しないでください。</p>	調整中
<p>Rmlim0006: HUB&Spoke の構成にて L2TP 接続している NetScreen-Remote 機より各 Spoke 側 の NetScreen に接続しているコンピュータへアクセスすると no policy エラー となりアクセスできない。 <回避策> 本制限を踏まえた上で運用願います。</p>	調整中
<p>Rmlim0008: NetScreen-Remote Setup より構成変更を行った場合、確認画面を経ずに再起動 する場合がある。 <回避策> NetScreen-Remote Setup 使用する時は事前に他アプリケーションを終了ください。</p>	調整中
<p>rmlim0011: XauthClient として NetScreen-Remote 8.3 を使用する場合、10 桁を超える パスコードを使用すると、認証に失敗する。 <回避策> パスコードを 10 桁以内とするか NetScreen-Remote 8.1 をご使用ください。</p>	調整中
<p>rmlim0013: ルータ装置等を介さずに PPPoE 回線を WindowsXP の機能を使い NetScreen-Remote の PC を直接接続している場合、1330 バイトを超える ICMP 通信を VPN 経由で 送出できない場合がある。 <回避策> 下記二点のいずれかとなります。 (1)フラグメントの発生しないパケットサイズにて通信 (2)ルータ装置等を介して通信 また TCP, UDP 等その他影響範囲については確認中です。</p>	調整中

1. 当ドキュメントの更新について

当ドキュメントの内容は、不具合等の発生状況や調査状況にあわせ随時更新しております。
最新の内容につきましては弊社サポートサイトをご参照ください。

弊社サポートサイト：

http://www.hitachi-system.co.jp/netscreen/sp/21_user_spp/user_sup.htm

(アクセスには基本保守契約によるユーザID / パスワードが必要です)

テクニカルサポート、バージョンアップには、ソフトウェア製品保守サポートサービス
(初年度から有償)のご契約と、ユーザ登録が必要となります。詳しくは同梱しております
「NetScreen シリーズ製品保守サポートサービス仕様書」と「NetScreen 保守サポートサービス
申込書 (兼ユーザ登録申込書)」をご覧ください。

- 以上 -